

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2021年10月5日
商工中金

地域金融機関と協調し、社会的課題解決に先進的に取り組む総合商社 ワタヒョウ株式会社様に対して、総額21億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンなどの取り組みを通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（仙台支店）は、ワタヒョウ株式会社様（本社：宮城県仙台市、代表者：渡邊 能宏様）に対し、総額21億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と七十七銀行が共同アレンジャーを務め、仙台銀行、杜の都信用金庫、北日本銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、建築や農業資材、米穀類、LPガス等エネルギーの卸売業者です。複数の部門を備え、東日本大震災からの復興に必要な多種多様な資材を提供するとともに、専門学校と連携して売上の一部を医療機関に寄付する「医療従事者応援米」を販売する等、社会的課題解決にも前向きに取り組んでいます。

今回、同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を活用し、営業キャッシュフローと財務キャッシュフローのミスマッチを解消するとともに、内部の管理体制を高度化して、新たな販路拡大や新商材の導入を進めていきます。

商工中金は、現場訪問や経営者ヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を同社及びメインバンクの七十七銀行等地域金融機関と共有。同社の企業価値向上には、債務のリストラクチャリングが必要と考え、地域金融機関と協調して本融資契約を締結しました。

商工中金は、お客さまの課題解決に繋がる財務構造改革をサポートしつつ、本業支援を行うことで、中小企業の価値向上を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	21億円(タームローン：9億円、コミットメントライン：12億円)		
共同アレンジャー	七十七銀行9億円、商工中金8億2,000万円		
エージェント	商工中金		
参加金融機関	仙台銀行2億円、杜の都信用金庫1億円、北日本銀行8,000万円		
契約締結日	2021年9月28日		

【ワタヒョウ株式会社様の概要】

所在地	宮城県仙台市若林区御町3-4-2	資本金	7,500万円
代表者	渡邊 能宏様	従業員数	94名(2021年9月現在)
業種	総合卸売業	設立	1939年11月